

職員手当の状況③

超過勤務手当	区 分	全 職 種
	昭和63年度	昭和62年度
	支給総額 職員1人当たりの 支給率	支給総額 職員1人当たりの 支給率
	57,898千円 107千円	59,656千円 110千円

職員手当の状況④

(平成元年4月1日現在)

区 分	内 容	同 じ	同 じ
扶養手当	配偶者 16,000円 配偶者以外の扶養親族のうち2人 各4,500円 ただし、配偶者のない職員の場合には、扶養親族のうち1人は 10,500円 その他の扶養親族1人につき 1,000円	同じ	-
住居手当	借家 月額9,000円を超える家賃を支払っている職員に対し、負担している家賃の額に応じて最高21,000円(家賃の額が41,500円以上の場合)まで支給している。 自宅 1,000円(ただし、住宅を新築購入した場合、5年間は2,500円)	同じ	-
通勤手当	交通機関利用者(電車・バス利用者) 負担している運賃の額に応じて最高26,000円(運賃の額が31,000円以上の場合)まで支給している。 交通用具使用者(自転車などの使用者) 片道の使用距離 2km以上5km未満 2,000円 5km以上10km未満 3,800円 10km以上 5,000円 ただし、通勤不便者で20km以上10,400円まで支給する。	同じ	-

(9) 特別職の報酬などの状況(平成元年4月1日現在)

区 分	給 料 月 額 な ど
給料	市長 720,000円 助役 562,000円 収入役 504,000円
報酬	議長 331,000円 副議長 281,000円 議員 260,000円
期末手当	(昭和63年度支給割合) 6月期 1.4月分 12月期 1.9月分 3月期 0.5月分 計 3.8月分
退職手当	(昭和63年度支給割合) 6月期 1.4月分 12月期 1.9月分 3月期 0.5月分 計 3.8月分

(7) 昇給期間短縮の状況

区 分	一 般 行 政 職	技 能 労 務 職	消 防 職
昭和63年度	職員数 A 340人 B 66人 比率(B/A) 19.4%	102人 25人 24.5%	60人 12人 20.0%
昭和62年度	職員数 A 340人 B 75人 比率(B/A) 22.1%	102人 13人 12.7%	60人 9人 15.0%

(8) 職員手当の状況①

区 分	新 津 市	国
	(昭和63年度支給割合)	(昭和63年度支給割合)
期末手当	6月期 1.4月分 12月期 1.9月分 3月期 0.5月分 計 3.8月分	6月期 1.4月分 12月期 1.9月分 3月期 0.5月分 計 3.8月分
通勤手当	(支給率) 自己都合 勤続・定年 勤続20年 21.0月分 28.875月分 勤続25年 33.75月分 44.55月分 勤続35年 47.5月分 62.7月分 最高限度額 60.0月分 62.7月分	(支給率) 自己都合 勤続・定年 勤続20年 21.0月分 28.875月分 勤続25年 33.75月分 44.55月分 勤続35年 47.5月分 62.7月分 最高限度額 60.0月分 62.7月分
退職手当	その他の加算措置 特別加算(20%加算) 退職時特別昇給 原則1号給 1人当たりの平均支給額 自己都合 勤続・定年 672千円 20,040千円 19,662千円	その他の加算措置 特別加算(20%加算) 退職時特別昇給 原則1号給 1人当たりの平均支給額 自己都合 勤続・定年 672千円 20,040千円 19,662千円

(注) 退職手当の1人当たりの平均支給額は、前年度に退職した職員に支給された平均額です。

職員手当の状況②

区 分	全 職 種
職員全体に占める手当支給職員の割合	44.5%
支給対象職員1人当たりの平均支給率	36.325%
手当の種類(手当数)	26
特殊勤務手当(昭和63年度)	行旅死亡者取扱手当 福祉現業手当 火葬業務手当 獣医師手当 企業職員手当 夜間勤務手当 試験職員手当 特殊保育手当 清掃作業手当 企業職員手当
代表的な手当の名称	支給額の多い手当 多くの職員に支給されている手当

(1) 人件費の状況(一般会計決算)

区 分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率(B/A)	(参考)昭和62年度の人件費率
昭和63年度	64,766人(元.3.31)	千円 14,855,317	千円 328,250	千円 3,302,762	22.2%	24.3%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料・報酬などを含みます。

(2) 職員給与費の状況(一般会計予算)

(平成元年4月1日現在)

区 分	職員数(A)	給 料	職 員 手 当	期 末 勤 務 手 当	計(B)	1人当たりの給与費(B/A)	職員総数
平成元年度	547人	千円 1,614,829	千円 191,477	千円 676,485	千円 2,482,791	4,539千円	616人

- (注) 1. 職員手当には、退職手当を含みません。
2. 給与費は当初予算に計上された額です。
3. 職員総数は特別会計の職員を含む市役所職員の総数です。

(3) 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況(平成元年4月1日現在)

区 分	一 般 行 政 職	技 能 労 務 職
	平均給料月額	平均給与月額
新 津 市	250,628円	275,088円
国	246,475円	227,561円
新 潟 県	264,010円	293,459円

区 分	消 防 職	全 職 員
	平均給料月額	平均給与月額
新 津 市	227,016円	262,810円
国		242,556円
新 潟 県		267,483円

(4) 職員の初任給の状況(平成元年4月1日現在)

区 分	新 津 市	国	新 潟 県
	初 任 給	初 任 給	初 任 給
一般行政職	大学卒 121,100円 高校卒 102,200円	大学卒 133,500円 高校卒 108,800円	大学卒 141,100円 高校卒 102,200円
技能労務職	高校卒 102,200円	高校卒 108,800円	高校卒 102,200円
消防職	高校卒 114,600円	高校卒 123,900円	高校卒 102,200円

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成元年4月1日現在)

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒 201,940円 高校卒 165,967円	248,600円 203,100円	288,240円 246,850円
技能労務職	高校卒 155,450円	203,100円	220,925円
消防職	高校卒 189,800円	227,700円	265,575円

- (注) 1. 経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものです。
2. 中途採用職員については、それぞれの前歴などの年数を規定により在職年数として換算し、あわせて市職員に採用後の在職年数も加算したものです。

(6) 一般行政職の級別職員数の状況

(平成元年4月1日現在)

区 分	8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級	計
標準的な職務内容	課長	課長	補佐	係長	係長	主事	主事	主事	
職員数	19人	11人	62人	42人	86人	66人	41人	16人	343人
構成比	5.5%	3.2%	18.1%	12.2%	25.1%	19.2%	12.0%	4.7%	100%
参 考	1年前の構成比 5.3%	4.7%	12.9%	13.8%	22.9%	26.8%	11.2%	2.4%	100%
	5年前の構成比 6.3%	16.6%	30.7%	26.8%	19.6%				100%

- (注) 1. 新津市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

— お買物、ご用命は市内で —

ハッピー美容室 本町三丁目11-3 22-0797

当店が新しく共同開発した髪をいためないパーマ

“ハッピーNewウェーブ”

- 根本から毛先まで均一なウェーブがでます。
- ダメージがなく、シットリした弾力表現がでます。

◎高く買います

土蔵の品・タンス・掛軸・不用品

お電話くだされば、お伺いします

古美術 **岩 渕** 025 星(266)3426 夜(24)3478 (新潟店) 新津市車場1

＝新製品好評発売＝

日本海名産 **甘びる**

日本海でとれた新鮮な甘えびをパイに折込んだ風味豊かなパイのお菓子です。カルシウムのたっぷり入ったパリッとした日本海の風味をご賞味下さい。

北国小僧 登録商標

にいつ **おサカヤ**

本町2 22-0112